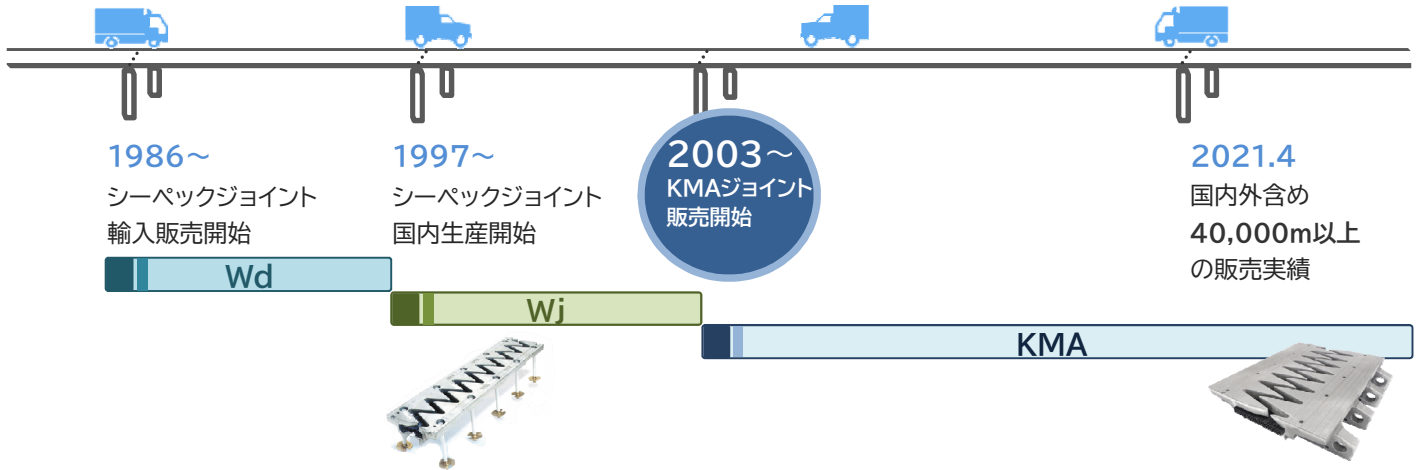


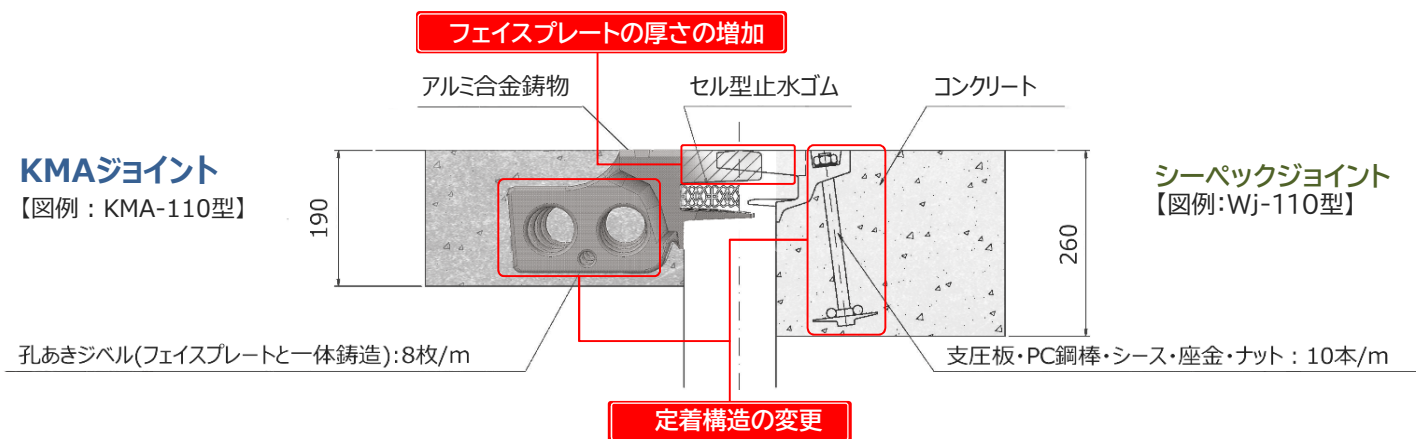
シーパックジョイントは、フランスで40年以上の実績を有し、日本では昭和61年富山県神通大橋で初めて採用され、35年以上経過しております。

当初シーパックジョイントはフランスより輸入し販売しておりましたが、日本国内の重交通に耐えるべく主部材を国内生産とし改良してきましたが、更なる耐久性と施工性を目指し2003年にKMAジョイント【孔あきジベルを用いたアルミ合金鋳物製伸縮装置】を開発しました。

主な改良点は、フェイスプレートの厚さ・定着構造の変更を行い日本の道路交通事情に適合するように耐久性を向上させました。

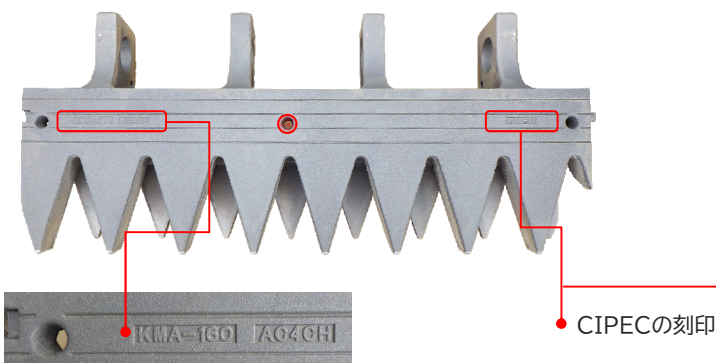


孔あきジベルの定着構造『KMAジョイント』と ボルト定着構造『シーパックジョイント』



KMAジョイント

KMAジョイントは治具取付孔(下写真 ● 部φ14mm)があります。

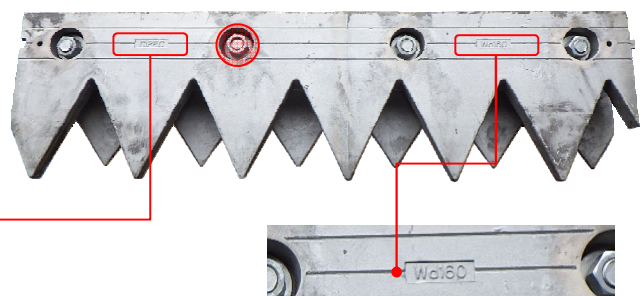


● KMAジョイント、シーパックジョイント
Wd・Wdj・Wj・Wyタイプとも、型式
の刻印があります。

シーパックジョイント

シーパックジョイントはボルト定着構造の為、ボルト孔(下写真 ● 部)があります。

※設置後、ボルト孔はシール剤にて充填しております。裏面シーパックジョイント写真参照



■ ボルト孔径 単位:mm

Type	60	80	110	160	230
Wd・Wdj・Wj	φ30	φ30	φ36	φ54	φ54

● CIPEC Wyタイプは全型式 φ54

注) KMAジョイントは治具取付孔(φ14)であり、ボルト孔ではありません。

フェイスプレートの厚さ

単位:mm

Type 伸縮量(mm)	KMA	シーパックWd	KMA(FP厚さ) 増加率
60	30.0	15.0	200%
80	35.0	20.0	175%
110	45.0	28.0	161%
160	55.0	40.0	138%
230	65.0	60.0	108%
320	85.0	—	—

メーカー推奨耐用年数【止水性能含む】

KMAジョイント	シーパックジョイント
50 年相当	20 年相当
<ul style="list-style-type: none"> ・NEXCO性能照査型規定準拠品【疲労試験等】 ・東北地方整備局規定準拠製品【積雪寒冷地における圧雪及び土砂堆積による押抜力に抵抗できる止水構造】 	<p>Wd・Wdj・Wjタイプは、設置から20年以上経過している箇所もあり、KMAジョイントへの取替えを推奨しております。</p>

